



本日の
プログラム

就任挨拶(3) 理事・各委員長

就任挨拶(2)

酒井 純 副会長

この度、副会長ならびにクラブ奉仕委員長を担当することになりました。

私は平成9年(1997年)入会ですので、入会して24年経過しました。会員歴だけは長いですが、同じ年に入会された高橋会長、清水副会長のように入会した経験はありません。同年入会会員として何とか高橋会長を盛り上げることができるように努力して参ります。

さて、今年度はクラブ奉仕委員会の活動方針として高橋会長の掲げる「先輩会員の想いをつなぎ、はばたこう！」に沿って、各委員会、会員相互の親睦を深められるように進めていきたいと考えております。

具体的な活動計画としては、それぞれの委員会の自主性を重んじた上で、FSMを通して意見交換や情報共有を図り、高橋会長の掲げる「親睦を通してロータリーを楽しもう」を目標にクラブ運営をサポートしてまいります。新型コロナウイルスの影響により、クラブ奉仕も思うように活動できない状況がまだまだ続く可能性があります。行き届かない点が多々あると思いますが、会員の皆様には、ご理解とご協力を心からお願い申し上げます。



清水 哲 副会長

私の職業が7月から、道新の販売所長を卒業して、不動産仲介業のハウストゥ南郷7丁目のお手伝いをします。

職業奉仕のお話です。音楽同好会の元会長でもあるので、ロータリーソングに実はこのロータリーソングと職業奉仕委員会が関係があるということに今年初めて気がつきました。四つのテストを月初例会で歌うのは、職業奉仕委員会が指定していたのです。こんな無知な私ですが、今年はしっかり勉強いたします。

まだ、理事会で決定はしていませんが、2回の例会の予定についてお話しします。9月例会では、張会員が開発した豆葉を使った料理の紹介をコロポックルで、夜間例会時に行なう予定ですので、それまでに皆さんワクチンを打っていただきたいと思います。あんまり密にならない程度に集まって欲しいと思っています。

1月は職業奉仕月間ですので、地区職業奉仕委員長の函館の玉井さんをお願いするつもりで交渉をしています。



梅澤英行 SAA

活動指針

コロナ禍の感染終息が見えない状況で、難しい一年になると覚悟しています。何より会員がコロナに感染せず、ロータリーライフを楽しみながら無事に過ごしてもらえることを目標に一年間取り組みたいと思います。例会の開催時においては、十分な感染対策が取られているかの確認、より効果的な感染を防ぐ良い方法は無いかを

ホテルと協議しながら考えていきたいと思えます。また従来SAAのお役目である例会の会場監督という枠を越え、職場訪問や、ファイヤーサイドなどの委員会活動においても、安全の確認などについて目配せしていきたいと思っています。

●活動計画

1. 正副SAAは例会開始45分前に集合し、例会会場の確認をします。
2. アルコール消毒、検温などの準備が整っていることを確認します。
3. 受付や例会場の机の配置、アクリル板などの設置状況を確認します。
4. 例会中、出席会員のマスクの正しい着用、黙食が守られているか確認します。
5. 移動例会、ファイヤーサイドなどに対して助言を行います。
6. 年間を通じコロナの状況の推移を見ながら安全第一で委員会運営を致します。

●実施内容とお願い

1. 体調不良、37.5度以上の発熱がある場合、咳などの呼吸器系異常、嗅覚味覚異常、体のだるさを感じた場合は無理に例会出席されなくてください。
2. 例会場の制約などの場合を除き、感染が下火になるまではスクール形式でお席を用意いたします。
(注: 9月2日例会は会場の関係で円卓形式になります)
3. お食事中(料理を食べているとき)を除き、マスクの着用をお願いします。
4. 国歌斉唱、ロータリーソング斉唱はマスクを着用し、大声を避けてください。
5. 会員同士、握手や体に触れることはなるべく避けるようお願いいたします。
6. お話をされる場合は一定の距離を置いて、マスクを着用して会話して下さい。



嶋中康晴 社会奉仕委員長

今年度の社会奉仕委員長を拝命いたしました。今年度、早くも川祭りの中止が決まってしまいましたが、「今我々にできること」を考え抜き、コロナ禍においても可能な奉仕活動を実現したいと思えます。

活動計画は例年からの継続となる「ろう者と健常者の交流フットサル」と「ユニバーサルカーリング」に加え、3,000回を迎える記念例会に合わせ、過去の社会奉仕事業を振り返る「記念誌」を作成し、札幌東ロータリークラブの社会奉仕の歴史を皆さんと共有し、次代へと残す予定です。

高橋会長の掲げる「先輩会員の想いをつなぎ、はばたこう」の方針を胸に、皆様のお力をお借りし、社会奉仕活動を通して親睦を深め、地域に根差した社会奉仕活動ができるよう精一杯努めさせていただきます。特に入会3年以内の会員の皆様は、ロータリアンとしての社会奉仕活動を経験する貴重な機会になりますので積極的な参加をお願い申し上げます。一年間、よろしくお願いたします。



■本日のロータリーソング
奉仕の理想

2021~2022年度 国際ロータリーのテーマ
「奉仕しようみんなの人生を豊かにするために」
国際ロータリー会長：シェカール・メータ